

天童市議会だより

2020
8.1
No.169
TENDO



6月定例会・新型コロナ対策

▲天童南部第四学童保育所では、6月24日に4月から6月生まれの児童のお誕生日会を行いました。プレゼント贈呈やクイズの後は、お楽しみのおやつの時間。真っ赤なサクランボおいしそうだ。

- 2 特集 新型コロナ対策－天童市議会の取り組み
- 9 6月定例会・臨時会
- 10 常任委員会 議案審査
- 14 提出された議案とその結果
- 16 市民の声・9月定例会の日程（予定）

インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

www.city.tendo.yamagata.jp



新型コロナウイルス感染症対策を支援 ～天童市議会の取り組み～

天童市議会では、市対策本部と連携して感染症対策を支援するとともに、議員自らが迅速かつ適正に対応するため、対策支援本部を設置し活動しています。その活動の内容をお知らせします。



支援本部を設置

天童市議会（以下「市議会」）では、平成23年3月

の東日本大震災、平成25年7月の大雨による大規模断水などの経験を踏まえ、平成26年3月に天童市議会における災害発生時の対応要綱（以下「要綱」）を定めています。これは、天童市において災害が発生したときに、市議会が天童市と連携し、災害対策活動を支援するとともに、議員自らが迅速かつ適切な対応を図るために定めたものです。要綱では、天童市災害対策本部が設置されたとき等に天童市議会災害対策支援本部を設置することができるとしています。

を確認しました。

全国での感染拡大は止まらず、市内では3月初旬から小・中学校の休校、3月31日に県内で初めての感染者が確認されるなど、不安が一気に広がっていきました。国では、全国での感染拡大を受け、4月7日に緊急事態宣言を発出しました。こうしたことを受け、市議会では、4月16日に各派会長会を開催。対策本部との情報共有の側面から災害時の例により支援本部を設置し、対策本部と連携して進めるべきとの認識で一致しました。

4月17日に各派代表者会を開催し、支援本部の構成、任務等について協議。

令和2年2月26日に天童市新型コロナウイルス感染症対策本部（以下「対策本部」）が設置され、翌27日、市議会では各派会長会を開催。対策本部からの情報提供を速やかにすることなど

4月20日の全員協議会で全議員を構成員とする天童市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部（以下「支援本部」）を設置しました。感染症拡大防止の観点

新型コロナウイルス感染症に関する提言（1回目）

感染症防止対策について

- (1) マスク及び消毒用アルコール等の早期確保に努め、**実施** 妊婦、児童、高齢者など社会的弱者への支援を行うこと。
- (2) 帰省自粛の文書を配布するとともに、帰省自粛**実施** の学生等に対し、市独自に特産品やマスクなど経済的に支援を行うこと。
- (3) 市内企業でのマスクやアルコール消毒液の製造**検討** について要請するとともにその支援を行うこと。

経済・雇用対策について

- (1) 企業、事業主、農業など、市内経済の実態を調査し、**実施** 家賃補助や国の制度への上乘せなど、市独自の支援を含めて早急に対応策を講じること。
- (2) 既に企業の雇用解雇が発生している状況にある**実施** ため、その対策を急ぐとともに、生活相談等の設置について積極的に取り組むこと。
- (3) 新型コロナウイルス感染症収束後の消費喚起に**実施** つながるよう、プレミアム付き商品券等を発行すること。

放課後児童クラブ・保育園等への対策について

- (1) 放課後児童クラブや保育園等の通所・通園を自**実施** 粛している家庭への利用料等の減免措置を講じること。
- (2) 放課後児童クラブ支援員の負担軽減を図るため、**検討** 時間を決めて学校施設の開放を行うこと。

市民生活への支援について

- (1) 給付金の情報提供など、新型コロナウイルス感**実施** 染症に関する専用窓口を開設すること。
- (2) 医師会と連携し、必要な医療設備、医療スタッ**実施** フ等を確保した上で天童市民病院に発熱外来の設置を検討すること。また、感染拡大に備え、軽症者の受け入れ施設を確保すること。
- (3) 買い物弱者へ食料品や生活必需品を届ける代行**検討** サービスなどの構築を図ること。

その他感染症対策について

- (1) 3密の回避と、不要不急の外出、外出する際の**実施** マスクの着用などについて周知徹底を図ること。
- (2) 市職員の時差出勤を行うなど、3密を減らすと**検討** ともに、市庁舎施設の感染予防対策を講じること。
- (3) 現在の状況で自然災害が発生した場合の避難行**一部実施** 動計画等について見直しを図ること。
- (4) 市民に対し、分かりやすく、迅速な情報提供に**実施** 努めること。
- (5) 福祉施設に手作りマスクの制作を委託し、市が**検討** 買い取りと販売を行うサービスの構築を図ること。

上記の各項目を実行するための 予算措置を講じること。

各会派から出された提言は、ホームページをご覧ください

www.city.tendo.yamagata.jp/congress/katsudou/coronaR2.html



市対策本部に提言書を提出

から、会議は各派代表者会として開催する役員会を基本としました。ただし、会派に属していない議員についても支援本部員としての

確な対応を図ることができるよう、その代表者から役員会への出席を要請することになりました。

第1回支援本部役員会では、これまで各議員が地域等から寄せられた声を対策本部に届けるため、対策本部に対し1回目の提言を提出することを確認しました。4月22日まで各会派等で取りまとめ、4月23日に第2回支援本部役員会で提言の内容について協議し、感染症防止対策や経済・雇用対策など6項目の提言にまとめ、4月24日に対策本部に提出しました（1回目の提言は上記に記載）。

5月15日の第5回支援本部役員会では、1回目の提言の進捗状況について検証。「提言の全ての項目で支援が行われているわけではないものの一定の評価はできる。しかし、足りない



▲4月24日、山崎議長から山本市長へ提言書を提出

部分は継続して提言していくべき」として、対策本部の生活支援・経済対策について再度提言としてまとめることになりました。5月19日まで各会派等で取りまとめ、5月20日に第6回支援本部役員会で提言の内容について協議し、経済・雇用対策や子育て支援などの6項目の提言にまとめ、5月21日に対策本部に提出しました（2回目の提言は4ページに記載）。

新型コロナウイルス感染症に関する提言（2回目）

感染症防止対策について

（1）帰省自粛の学生等に対し、市独自に特産品やマスク等の支援を行うこと。

実施

（2）市内の中小企業者に対し、新型コロナウイルス感染防止の設備等に支援を行うこと。

実施

経済・雇用対策について

（1）雇用調整助成金申請のための経費を支援すること。

実施

（2）持続化給付金の対象とならない事業所に対し市独自に支援を行うとともに、申請への支援を行うこと。

実施

（3）解雇や雇止め、休職となった従業員（パート、アルバイト含む）、就職内定取り消し者等への支援を行うこと。

検討

（4）観光関連業（土産店、菓子店、将棋駒店、旅行業、観光バス業等）への支援を行うこと。

実施

（5）天童温泉ホテル旅館に昨年度の入湯税相当額を給付する追加の支援を行うこと。

一部実施

子育て支援等について

（1）学童保育の指導員に特別給付金（激励金）等の支援を行うこと。

実施予定

（2）子育て世代への市独自の支援については所得制限等を撤廃し、特例給付受給世帯も含め一律にすること。

一部実施

相談窓口の設置について

（1）新型コロナウイルス緊急経済支援策（国・県・市）の相談に関する総合窓口や相談ダイヤルを設置すること。

検討

（2）生活福祉資金貸付や住居確保給付金、外出自粛の長期化によるDV被害者等の相談支援体制の強化を図ること。

一部実施

その他感染症対策について

（1）サクランボの収穫時期を迎えることから、消費拡大や売上減少に対する支援、サクランボ農家に対する労働力確保等を行うこと。また、需要の減少により販売できない農畜産物等の販売システムを構築すること。

実施

（2）市内の小・中学校にタブレット端末等のオンライン学習環境の早期整備を図ること。

実施

（3）上下水道料金、国民健康保険税、介護保険料等、急激な収入減に対する対応策を講じること。

一部実施

（4）支援情報や感染防止、感染者が出た場合の対応など、新型コロナウイルス感染症に関する市民に分かりやすい広報紙の特集号を発行すること。

実施

上記の各項目を実行するための
予算措置を講じること。



各会派から出された提言は、ホームページをご覧ください

www.city.tendo.yamagata.jp/congress/katsudou/coronaR2.html

新型コロナウイルス対策に注力

市議会ではこのほかに令和2年度の常任委員会の視察旅費360万円の削減と、政務活動費約340万円の返還を決定しました。

また、①市政運営においては、市民に対する迅速かつきめ細やかな支援事業の実施を最優先として、その力を傾注させる必要があること、②市議会としては、

支援本部において、市の支援事業の実施状況を検証し、各議員に寄せられる市民の声を的確に対策本部に届け、更なる支援事業の充実にスピード感を持って対処すること、その役割を果たしていくこと―の理由から6月定例会での一般質問の取りやめを申し合わせました。

市民の声を届けるために全体会を開催

6月9日、これまで各議員に寄せられていた地域や

ました。

市民の声を直接対策本部に届ける場として支援本部全体会を開催しました。対策本部からは市長、副市長、教育長をはじめ各部課長が出席。17人の議員から、これまでの生活支援、経済対策でカバーできていない、支援の網の目からもれて困っているという市民や事業者の声を対策本部に届け

新型コロナウイルス感染症はこれまで人類が経験したことのない未曾有の災害といえます。感染の第2波はあり得ることですが、新しい生活様式を日常生活に取り入れ、ウイルスと付き合っていかなければなりません。市議会では、引き続き対策本部と連携の下、支援本部の活動を継続していきます。

新型コロナウイルス感染症対策

～これまでの市議会のうごき～

2020年4月

17日	各派代表者会	天童市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部（以下「支援本部」）の設置を協議。
20日	全員協議会	支援本部を設置。
20日	第1回支援本部役員会	支援本部の対応について協議。各会派等へ要望事項等の取りまとめを依頼。
23日	第2回支援本部役員会	支援本部の提言（1回目）について協議。
24日	新型コロナウイルス感染症に関する提言（1回目）を提出	感染症防止対策、経済雇用対策など6項目についての提言を市対策本部に提出。
28日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。

2020年5月

1日	第2回市議会臨時会	定額給付金に係る補正予算を可決。
1日	第3回支援本部役員会	軽症患者受け入れ施設についての情報提供、次回提言等について協議。
8日	第4回支援本部役員会	軽症患者受け入れ施設についての情報提供、市対策本部から支援事業の情報提供。
11日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。
13日	第3回市議会臨時会	新型コロナ対策支援事業に係る補正予算を可決。
15日	第5回支援本部役員会	支援本部の提言（1回目）の進捗状況等の検証。各会派等へ要望事項等の取りまとめを依頼。
19日	議会運営委員会	6月定例会の一般質問の取りやめを決定。
20日	各派代表者会	令和2年度天童市議会政務活動費の返還を決定。
20日	第6回支援本部役員会	支援本部の提言（2回目）について協議。
21日	新型コロナウイルス感染症に関する提言（2回目）を提出	子育て支援等、6項目についての提言を市対策本部に提出。
28日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。

2020年6月

4日	第7回支援本部役員会	支援本部の提言（2回目）の進捗状況等の検証。
9日	支援本部全体会	市対策本部と支援本部員（全議員）の情報交換、意見交換。
11日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。
11日	総務教育常任委員会 所管事務調査	災害時における避難所の新型コロナウイルス感染症対策について。
15日	商工会議所と経済建設常任 委員会との懇談会	新型コロナウイルス感染症の影響による市内企業、事業所等の現状について。
16日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。
16日	総務教育常任委員会 所管事務調査（現地調査）	新型コロナウイルス感染症で休校した学校の再開による学習計画及び感染予防策について。天童中部小を現地調査。
17日	第4回市議会定例会	新型コロナ対策支援事業を含む補正予算、条例議案等を可決。

2020年7月

6日	全員協議会	市対策本部から支援事業の情報提供。
7日	第5回市議会臨時会	新型コロナ対策支援事業に係る補正予算を可決。
14日	第8回支援本部役員会	各会派等へ要望事項等の取りまとめを依頼。



▲全体会であいさつを述べる山本市長と山崎議長

新型コロナウイルス感染症 対策支援本部全体会を開催

議員に寄せられている市民や事業者の声をもとに、市長、副市長、教育長をはじめとする市幹部と情報・意見交換を行いました。これまで実施されている生活・経済支援策の網の目から本当に支援が必要な方がもれてしまわないよう更なる支援について、17人の議員が意見を述べました。

スピード感を持った対応を

議員 対応スピードが遅い。例えば、国のGIGAスクール構想の前倒しを受けてタブレット端末を整備するというが、他市では国の施策実施の前に独自の支援策を実施している。本市においてもそうした対応が必要ではないか。

市長 慎重に練った上で実施していることや、事業を一定程度まとめた上で実施しているために時間を要している状況にある。

分かりやすい広報と周知徹底を

議員 支援策一覧が市報に折り込まれているが、分かりやすく広報すべき。市報は全世帯に配られているのか。

総務部長 分かりやすい広報に努める。市報は嘱託員を通して配布しているが、企業等への配布は希望する企業に送付している。

登下校時のマスクは必要か

議員 気温が高くなり、下校時のマスク着用は苦痛であり、また危険でもある。しかし、着用しないと地域住民から注意されることもあると聞く。登下校時はマスクを着用しなくてもいい旨を明確にして指導する必要があるのでは。

教育長 登下校時は、状況に応じてマスクを着用しなくてもいい旨を指導している。また、登下校時に限らず、どのような時にマスクを着用しなくてもいいのかを明確にしていきたい。



保護者への情報発信を

議員 受験生の保護者が不安を感じている。受験に影響が出るようなことはないのか。

響が出るようなことはないのか。

教育長 現在、各学校で教育課程の見直しを進めている。学校行事や長期休業の縮減等で、授業日数や授業時数に大きな影響は出ないようにしている。

また、中学3年生については、受験対策もあり、当初から十分なゆとりをもってカリキュラムを組んでいる。受験についての不安を抱かないように、今後、情報発信に努めていく。

不登校防止対策が必要では

議員 長い休校の後、学校が再開されたが、学校に行きたがらない子がいると聞く。国では教師を増員して対応するようだが、本市の状況は。新1年生の状況はどうか。

教育長 休みの間、ゲーム漬けだったりで、生活の乱れが見られる子もいた。

今年度、スクールソーシャルワーカーを市で配置

するほか、県からも1人配置され保護者や児童生徒の相談に当たっている。

新1年生は例年より遅い入学式となり、学校が再開されたが、落ち着いて行動している。

学校での健康診断は

議員 学校での健康診断の実施状況はどうなっているのか。

教育長 感染防止の観点から医師による健康診断は中止している。健康状況の把握は教職員が実施している。今後、医師会の理解も得ながら健康診断を実施し、児童生徒の健康についてよりきめ細やかな配慮をしていく。

家庭のWi-Fi環境整備が必要では

議員 国のGIGAスクール構想の前倒しに伴い、本市においても小中学校の児童生徒一人1台のタブレット端末の整備と高速大容量



▲教育のICT化は感染症対策で急務な課題

の通信環境整備を進めるが、自宅にWi-Fi環境が整っていない家庭への支援も必要ではないか。文部科学省ではそうした家庭に貸与する機器の整備のために1万円を上限として支援する。第2波、第3波が想定され、そうした国の補助事業を活用して整備してはどうか。

教育長 調査したところ、約1割の家庭でWi-Fi環境が整っていない状況であった。文部科学省の補助事業では通信費は個人負担となる。この点が課題となるので、本市としてどうするか検討していく。

学校の消毒液等の配布状況は

議員 学校への消毒液等の配布状況はどうなっているのか。

教育次長 手指消毒用のエタノールについては、5月に1・5リットルずつ配布した。せっけん液については、各校に1リットルが納入済みである。非接触型の体温計については222台購入予定であるが、現在60台納入済みであり、残りは6月中旬に82台、7月に70台が納入予定となっている。マスクについては2万9920枚を配布済みであり、そのうち3割が使用済みである。この他に、国からガーゼマスク2枚が児童生徒に配布される。

介護事業者への支援策が必要では

議員 介護施設の利用者が減少した。介護事業は人件費などの固定費が占める割合が高いため、いささかの

利用者の減少でも赤字に転じてしまう。介護人材の確保の観点からも事業の安定した運営が必要である。実際の介護現場では10割から20割の収入減少があると聞く。持続化給付金には該当しないので、市独自の支援策が必要ではないか。

健康福祉部長 介護事業はストップすることによる影響が大きいため、さまざまな対策を講じて事業を継続していただいた。また、利用を控えた方がいることも認識している。他業種も含めた既存の事業者支援策の利用を検討していただきたい。

放課後児童支援員に激励金を

議員 小学校の休校が長期間にわたり、放課後児童支援員の方に大きな負担を掛けた。平時でも辞めていく人がいる中で継続して働いていただくためにも、感謝の激励金を支給してはどうか。



▲放課後児童クラブの様子

健康福祉部長 急遽の小学校休校に伴い、放課後児童支援員の方には朝から開所する1日保育を実施していただき、大変感謝している。市としては、放課後児童クラブに小学校のすこやかスクール支援員を派遣するなどの負担軽減策を実施した。

市長 放課後児童支援員に限らず、介護士や看護師などさまざまな方が頑張っている。激励金は個人に対する支援となり十分な配慮が必要である。

抗体検査について実施する考えは

議員 現在国でも抗体検査

をやっているが、新型コロナウイルスの感染状況を把握する上でも抗体を持っている人がどれくらいいるのか調べたほうがいいのでは。

健康福祉部長 PCR・抗体検査・抗原検査などがあるが、今後情報を収集していく。

天童市内でも高熱で検査をした人もいるが、実数は公表されていないので把握していない。

雇用保険未加入者は無収入の状況

議員 アルバイト、試食販売員など雇用保険未加入者は雇用調整助成金などの支給もなく、3月から無収入の状況である。救済策はないのか。

健康福祉部長 緊急小口資金貸付制度について、対象条件の緩和や貸付上限額が20万円に増額されるなど、より活用しやすくなった。また、最後のセーフティネットとして生活保護もある。

新生児・妊婦に 対する支援は

議員 コロナ禍で夫は分娩の立ち合いもできず、入院中は面会もできず退院して初めて我が子と対面するような状況であり、妊婦は大変心細い思いをしていると聞く。妊婦へ特別給付金などの支援策はどのようなになっているのか。

また、妊娠・出産・産後の相談支援にオンラインを使った保健指導も取り組んでほしい。

健康福祉部長 妊婦には感染予防のため全員にマスクを配布している。家族の出産の立ち合いもできず心細い思いをしていることも聞き及んでいる。給付金が適当なのか、ほかの支援策があるのか意見を集約したい。乳幼児は4カ月から健診が始まるがさまざまな配慮をしながら継続して行っている。両親教室も配慮をしながら行っていきたい。

ひとり親家庭への 緊急支援給付金の 全家庭給付について

議員 コロナ禍では全ての人が何らかの被害を受けている。子どもは国・市・地域が育てるものだと思う。

国の給付金は児童手当に沿った支給であるが、市の施策で行う給付金はぜひ全てのひとり親家庭にやっていただきたい。

市長 子育てをしている世帯にはこのコロナ禍でご苦労をかけている。ましてひとり親世帯は大変な状況だ。全てのひとり親家庭にという考え方も理解できるが一定の線引きは必要と考える。その一定のラインは高額所得者と認識している。

観光果樹園の開園状 況とコロナ対策は

議員 新型コロナウイルスによる観光果樹園の開園状況は。

経済部長 観光果樹園協議

会15団体のうち、もぎとりを実施する園が6団体、取りやめた園が9団体。もぎとりを行う園は、人数制限・マスク・手洗いの徹底・住所氏名等の記入などコロナ対策をとつての開園となる。

売上が5割未満にな らなくても市独自の 支援を

議員 持続化給付金や市の独自補助に該当しない事業者への支援はできないのか。

市長 すでに提言をいただいております。それを受けて、網からもれた事業者へ支援できないか検討している。

天童温泉旅館へ更な る支援を

議員 温泉旅館は6月から営業を再開していくが、すぐにお客が戻るとは限らない。そこで入湯税や固定資産税の減免などの支援はできないのか。

商工観光課長 温泉組合と必要な支援策を継続して話

し合っている。減免よりも誘客促進への支援をとの声をいただいているので、間もなく補正予算を検討している。



▲舞鶴山展望台からの天童温泉の眺望

飲食業への更なる支 援を

議員 市独自の支援を行っているが、飛沫防止のために設備導入する際の補助など、飲食業への更なる支援が必要ではないのか。

経済部長 これまで10万円、家賃相当分と支援しているが、今後、飛沫防止のための補助を検討していく。

今後とも迅速に

特集「新型コロナウイルス対策・市議会の取り組み」はいかがでしたでしょうか。

新型コロナウイルス感染症はまだ第2波、第3波も懸念されています。また、マスクの着用、手洗いの励行、3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保といった「新しい生活様式」が求められています。市議会として取り組まなければならないことはまだまだたくさんあります。

市議会では、引き続き、市民の皆さまの声を聴きし、感染症拡大防止と生活・経済支援のために迅速かつ的確に対応してまいります。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願います。

6 月 定 例 会

令和2年度第4回市議会定例会（6月定例会）は、6月8日から6月17日までの10日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の報告案件6件の承認と、契約議案1件、人事案件19件が原案のとおり可決されました。また令和2年度各会計補正予算案など8件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、本会議最終日に市長提出の補正予算議案4件及び条例議案1件、委員会提出議案1件が上程され採決が行われました。（採決結果は14ページに掲載してあります。）

審 査 日 程

月 日	内 容
6／8(月)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
6／11(木)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（ 〃 ）
6／15(月)	予算特別委員会（付託案件の審査、討論、表決）
6／17(水)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

臨 時 会

～新型コロナ対応の補正予算等を審議～

下記の日程で、天童市議会臨時会が開催されました。第1回市議会臨時会では、報告案件2件の承認と条例等の一部改正及び契約案件それぞれ1件について審議され可決されました。また、第2回市議会臨時会、第3回市議会臨時会及び第5回市議会臨時会では、新型コロナウイルス感染症対策で市民に一律10万円を支給する特別定額給付金事業費のほか、各種支援策に要する予算等が上程され、原案のとおり可決しました。

（採決結果は14ページに掲載してあります。）

第1回臨時会 4月23日（木）

市税条例の一部改正、山口西工業団地造成工事請負契約の締結など

第2回臨時会 5月1日（金）

市民一人につき一律10万円を給付する特別定額給付金事業関連補正予算

第3回臨時会 5月13日（水）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた地域経済や住民支援のための緊急支援策についての補正予算など

第5回臨時会 7月7日（火）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止や住民支援のための緊急支援策についての補正予算など

常任委員会 議案を審査しました

6月定例会では、議案6件と請願1件が常任委員会に審査を付託されました。

また、最終日17日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。

総務教育

消防団ポンプ車を更新

消防課長 消防団第1分団第1部（久野本）の消防ポンプ自動車（33年経過して、車両やポンプ性能の低下で消火活動に支障を来す恐れがあり、最新の消防ポンプ自動車に更新し、配備される消防団の地域はもとより、市内の多様な火災や災害に対する消防力の向上を期待する。

入札は、5月14日に指名競争入札で株式会社長谷川ポンプ製作所が落札し、納期限は令和2年11月30日までに取得する。



▲消防団に配備された最新消防ポンプ自動車

委員 現在の車両と比較して、更新車両の特に優れているところは。

消防課長 運転でミシヨンがこれまでのマニュアルからオートマチックになるので、より安全運転に専念することが出来る。また、ポンプが軽量化され、液晶モニターにより操作できる。

環境福祉

保育士配置要件の緩和など一部を改正

子育て支援課長 国の基準の一部改正で、天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正するもの。

主な内容は、0歳児から2歳児までが入所する小規模保育事業所で、3歳から優先的に入所できる保育所等を「連携施設」としているが、保護者が希望しない場合は連携施設以外の保育所等への入所が可能であることを明確にしたもの。

このほか、みなし保育士の資格要件の拡大と、小規模保育事業所の保育士配置基準の特例について改正を行うもの。

委員 保育士に代えて子育て支援員等の配置を可能とすることは、保育の質の向上に逆行することにならないか。

子育て支援課長 今回の改正は、早朝及び夕方の児童数が少ない時間帯を想定した特例となる。改正後も子育て支援員等のみで保育をすることはできず、保育士の配置が基本であると考えている。

原崎ふれあい公園を新設し、原崎児童遊園を廃止

子育て支援課長 原崎児童遊園の近隣に原崎ふれあい公園が完成した。原崎児童遊園は利用者も少なく、管理をお願いしてきた原崎部落会から管理を中止したい

申し入れがあり、原崎児童遊園を廃止とするもの。

委員 児童遊園は、子どもたちの成長にとって大事な遊び場である。今後の児童遊園に対する考え方は。

子育て支援課長 近隣に整備された原崎ふれあい公園は、遊具や設備が整っている。今回は、新しい施設が整備されたことで児童遊園を廃止するもので、今後、他の児童遊園の廃止は考えていない。



▲新設の原崎ふれあい公園

予算特別委員会 令和2年度 補正予算

一般会計 4億6124万2000円を 増額補正

一般会計・特別会計補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。審査の主なものは次のとおりです。

また、6月17日の本会議において、新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

マイナポイント 臨時窓口設置

委員 マイナンバーカード保有者を対象にしたマイナポイント制度が9月から始まるための予算410万7000円の内容は。また、カードの取得状況は。

地方創生推進監 市役所1階にマイナポイント臨時窓口を設置し、マイキード設定のお手伝いをする。制度の内容、手続き等については市報や商工てんどうへの折込みチラシで広報する。費用は全額国の補助金を活用する。

マイナンバーカードの取得状況は5月末現在で1万97件、取得率は16・3%

ある。ちなみに国では16・8%、県では12・6%とのことである。

低年齢児の受入拡大 のため保育園を増築

委員 私立保育所に要する経費2077万2000円の内容は。

子育て支援課長 低年齢児の受け入れ枠の拡大のため既存施設（なかおか保育園）を増築するための施設整備補助金である。国庫補助金は1846万4000円で本市の負担分は230万8000円になる。

低年齢児の保育需要については数年間は増加する見込みである。民間事業者に施設整備のための補助

金を交付し定員枠を増やすことを基本に考えている。

道路の管理に要する 経費

委員 工事関連委託料の増額について、長寿命化計画策定委託料の増額との説明があったが、事業の概要は。また、どのような修繕を想定しているのか。

建設課長 JR奥羽本線と交差している大型ボックスカルバート4カ所（久野本地下道、交り江地下道、南

部地下道、芳賀地下道）について、計画的・予防的な維持管理を実施していくための長寿命化計画策定委託料である。また、市内にはその他に2カ所のJR横断車道（駅南地下道、南小畑跨線橋）があるが、橋梁の長寿命化修繕計画の中に含まれている。

点検時に、本体のコンクリートの劣化、鉄筋の露出、継手からの漏水等が確認されており、今後計画的に修繕していく。



教えて ケロっす

Q マイナポイントってなあに

A マイナンバーカードを活用して国が始めるポイント付与事業です。マイナンバーカード取得後に一定の手続きを行い、自分が選んだキャッシュレス決済で「前払い等」を行った場合に、キャッシュレス決済による買物などで使えるポイントが一人当たり上限5000円分もらえます。



一般会計補正予算のあらまし

主要内容 (単位：万円 単位未満四捨五入)

マイナポイントの推進に要する経費	411
私立保育所に要する経費	2,077
地方道路の新設改良に要する経費	2,682
新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 ・雇用調整助成金申請代行補助金 ・新・生活様式対応支援補助金 ・経営持続サポート給付金 ・天童温泉泊まって農援キャンペーン支援事業費補助金	30,633
果樹の振興に要する経費	5,359
畜産振興一般に要する経費	280

新型コロナウイルス関連 所管事務調査を実施 総務教育常任委員会

避難所の感染症対策も 3密の回避で 危機管理室

6月11日、災害時の避難所の新型コロナウイルス感染症対策について、危機管理室から基本的な考え方、具体的な対策の説明がありました。

県のガイドラインを参考に①3密の回避（密集・密接・密閉）②基本的な感染防止対策の実施（避難所の衛生管理）③体調不良者への対応（避難者の健康管理）を基本的な考え方として、事前及び運営時における具体的な対策が示されました。

委員からは、収容人数が少なくなるが避難所増の考えは。避難所の利用の仕方を決めているのか。避難所となる施設との連携はどうなっているのか等の質疑がありました。

危機管理室では施設側との協議を進め、自主防災会を通して地域で説明会を開き、市民への周知に努める計画だと述べました。

新型コロナ 学校への影響を調査 天童中部小を訪問

6月16日の午前、天童中部小学校を訪問し、5年2組と6年2組のICT授業と自由進度学習の様子を参観させていただき、校長、教頭、養護教諭と情報交換を行いました。

特に長い休校後の学習計画や学校行事の見通し、新型コロナウイルス感染防止対策の実情などを聴きました。

学校行事は水泳記録会、運動会などが安全面に配慮して見送られ、夏休みを短縮して授業日数を確保することとした。また、感染防止対策の手洗い励行で、蛇口が足りない、温水器が欲しい等の要望がありました。職員室は技能士が手作りのしたパーテーションが設置され、教員も手作りのフェイスシールドを着用して授業に当たっていました。

教育委員会との事務調査では、今後ICT活用によるオンライン授業について、GIGAスクール構想のタブレット導入、WiFi環境整備を急ぐことなどが話題となりました。



▲3密を避ける工夫をしながらの授業 教員はフェイスシールドを着用

請願の審査・意見書の提出



▲天童高原スキー場 免税軽油制度で経費削減につながっている

6月定例会では、スキー場経営の経費削減につながる軽油引取税の課税免除の延長を求める請願1件が、総務教育常任委員会に付託されました。

また、最終日の本会議では、請願採択を受け意見書の提出議案1件が提出されました。

審査状況と意見書の内容は次のとおりです。

請 願 の 審 査 結 果

件 名	提出者	付 託 委員会	結 果
軽油引取税の課税免除の特例措置の継続について	東北索道協会山形地区部会 部会長 斉藤長右衛門 特定非営利活動法人NPO天童高原 理事長 工藤一夫	総務教育	採 択 (全会一致)

商工会議所と経済建設常任委員会との懇談会を開催

6月15日（月）に天童商工会議所の部会長、副部会長の皆さまと経済建設常任委員との懇談会を開催しました。懇談は新型コロナウイルス感染症に関することが中心。各部会から状況の説明を受けた後、意見交換を行いました。いただいたご意見、ご提案は、今後の施策立案に生かしていきます。



▲市内企業や、事業所等の現状を伺う

商業部会

小売業はコロナの影響による落差が大きい。スピード感を持って施策を進めてほしい。
支援策の情報を知らない人がいる。裾野まで情報が伝わるように、きめ細かな対応をとってほしい。
プレミアム商品券を100%使い切るようにしてほしい。また、買いたくても経済的に厳しく買えない人もいる。

工業部会

コロナの影響は企業により濃淡がある。いずれリーマンショック以上の影響が出ると考えている。
必要な人に必要な施策を考え、いつまでにするかをはっきりとした上で進めてほしい。

サービス業部会

理容業・美容業の利用者が減っているようであるが、会合が開けないため状況を把握しきれていない。
電力業界は、リーマンショックの際は2、3カ月後に影響がみられた。今後の推移を警戒している。

観光部会

泊まって応援キャンペーンの天童温泉の発行状況は良いようであるが、特効薬がないために観光客はすぐには戻らないだろう。
感染防止のためのマニュアルを作るなどして万全の体制でお迎えしたい。近場から、皆さまの意識を「観光に行こう」と変え、気持ちのハードルを越えていきたい。

金融部会

金融機関は、融資が増え忙しい状況である。飲食業、運転代行業は利用者が激減した。いずれ製造業、建設業に影響してくるとみられる。
雇用調整助成金は申請が難しい。申請手続きの緩和策が必要であると感じる。
人の意識を変え経済が回るようにしなければならぬ。

意見書の提出

6月17日の本会議で次の意見書が全会一致で可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

《委員会提出議案》

▼軽油引取税の課税免除の特例措置の継続を求める意見書（抜粋・要約）

道路の使用に直接関係がない機械等に使われる軽油について設けられている軽油引取税の課税免除の特例措置が、令和3年3月31日で廃止される状況にあります。

いては、ゲレンデ整備のために使用する圧雪車、降雪機等に使用する軽油が免税となっており、厳しい経営環境にある中で、極めて重要な制度であります。
この免税軽油制度が廃止されれば、スキー場経営は大きな負担増を強いられ、スキー場の維持がさらに難しく困難なものとなるだけでなく、本市の農林水産業及び観光産業の経済全般に大きな打撃を与えることが危惧されます。

よって、国においては、農林水産業や観光産業等幅広い産業への影響を鑑み、免税軽油制度を継続するよう強く要望します。

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、農林水産大臣

本市の冬の観光を支えてきた天童高原スキー場にお

提出された議案とその結果

令和2年度第1回、第2回、第3回臨時会、第4回定例会、第5回臨時会が開催され、原案のとおり可決されました。提出された議案とその結果は次のとおりです。

第1回臨時会(4月23日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第1号	令和元年度天童市一般会計補正予算(第13号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
報第2号	物損事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第1号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第2号	山口西工業団地造成工事(2-1工区)請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)

第2回臨時会(5月1日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第3号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)

第3回臨時会(5月13日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第4号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第5号	令和2年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第6号	令和2年度天童市民病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第7号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第8号	天童市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第9号	天童市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

第4回定例会(6月8日～6月17日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第3号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
報第4号	令和元年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報告
報第5号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第6号	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第7号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第8号	令和元年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報告

議案番号	件名	結果
議第10号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第11号	令和2年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第12号	天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第13号	天童市児童遊園設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第14号	天童市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第15号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第16号	消防ポンプ自動車(CD-I型)の取得について	原案可決 (全会一致)
議第17号	中山町道路線の認定の承諾について	原案可決 (全会一致)
議第18号～議第36号	天童市農業委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議第37号	(仮称)山口地域交流・活性化センター新築主体工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第38号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議第39号	令和2年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第40号	令和2年度天童市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第41号	令和2年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第42号	天童市市税条例及び天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第1号	軽油引取税の課税免除の特例措置の継続を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

第5回臨時会(7月7日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第9号	公園管理作業中の事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第43号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)

永年勤続表彰

6月定例会最終日に、全国市議会議長から表彰を受けた3人の議員に対して、表彰状が伝達されました。

◇議員20年以上

山崎 諭 議員
(平成11年10月～)

石垣 昭一 議員
(平成11年10月～)

◇議員15年以上

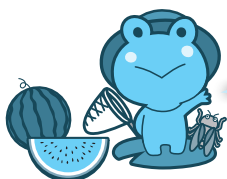
山口 桂子 議員
(平成17年2月～)

お知らせ



今年度の議会報告・意見交換会については、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら、今後、日程等の調整を行い開催する予定です。ご理解いただきますようお願いいたします。

教えて ケロっす



インターネットで議会中継 スマホやタブレットでも

本会議は、インターネットでライブ配信しております。また、過去の本会議の映像もご覧いただけます。

パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも視聴できますので、下記の天童市ホームページをぜひご利用ください。



<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/chuukei/chuukei.html>

議会のうごき

(4月1日～7月19日)

4月

- 16日 広報委員会
- 17日 市長要請全員協議会
各派代表者会
- 20日 全員協議会(天童市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部(以下、支援本部)設置)
天童市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部役員会(以下、支援本部役員会)
- 23日 議会運営委員会
令和2年度第1回市議会臨時会
市長要請各派代表者会
支援本部役員会
- 24日 新型コロナウイルス感染症に関する提言書を提出
- 28日 市長要請全員協議会

5月

- 1日 議会運営委員会
令和2年度第2回市議会臨時会
支援本部役員会
- 8日 支援本部役員会
- 11日 市長要請全員協議会
- 13日 議会運営委員会
令和2年度第3回市議会臨時会
- 15日 支援本部役員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 市長要請各派代表者会
各派代表者会
支援本部役員会
- 21日 市長要請環境福祉常任委員会(ひとり親家庭等への緊急支援給付金(拡充分)について)
新型コロナウイルス感染症に関する提言書を提出
市長要請全員協議会
- 28日 市長要請全員協議会

6月

- 1日 議会運営委員会
- 4日 支援本部役員会
各派代表者会
- 8日 広報委員会
- 8日～17日 第4回市議会定例会
- 9日 支援本部全体会
- 11日 総務教育常任委員会所管事務調査
(災害時における避難所の新型コロナウイルス感染症対策について)
市長要請全員協議会
各派代表者会
- 15日 商工会議所と経済建設常任委員会との懇談会
- 16日 市長要請全員協議会
総務教育常任委員会所管事務調査(新型コロナウイルス感染症で休校した学校の再開による学習計画及び感染予防策について)
- 17日 広報委員会
- 25日 広報委員会
- 26日 県への重要事業要望(議長、局長/県庁)

7月

- 6日 市長要請全員協議会
広報委員会
- 7日 議会運営委員会
令和2年度第5回市議会臨時会
市長要請環境福祉常任委員会(令和2年度敬老会について)
- 9日 災害時の協力に関する協定締結式(議長、副議長、各常任委員長)
- 14日 支援本部役員会

市民の声

森 勇(76歳・乱川)

6月議会の「一般質問中止」とそれに代わる「対策支援本部全体会」のことが新聞報道されていました。

私は、民主政治のなか

天童市議会の対応

天童市議会では、「迅速かつきめ細やかな支援事業を最優先に実施するために、市政をそれらに傾注させる必要があること」、「市行政の新型コロナウイルス関連の支援事業の実施状況を検証し、また、議員に寄せられた市民の声を的確に市行政に伝え、更なる支援事業の充実にスピード感を持って対処する必要があること」の二つの理由から、6月定例会での一般質問を取りやめました。

で市議会と市当局の間には、一定の緊張感がなければ、行政の監視・追及・提言はできない。だからこそ二元代表制があると思います。

市議会が「一般質問をやめた」と知り、びつくりしました。一見すると「コロナだから仕方がない」と思う市民がいるかもしれませんが、よく考えてみると市議会の質問

その結果、特集(2)

8ページ)でお知らせしている通り、6月定例会の一般質問まで待つことなく、2回にわたり「提言」という形で市行政に必要な施策を提案することができました。また、市行政も具体的な支援事業を実施しています。これは県内市町村議会の中では早い対応であり、引き続きスピード感を持って対応してまいります。今後とも、お困り事やお気付きの点がありましたらお寄せください。

は、大事なことで、いつも議会だより等を見てわかります。

また、「議会は、なぜ一般質問をやめたのか」と市民の質問書が届いた8日後に、市長はじめ市幹部が勢ぞろいし短時間の「全体会」を開催。通常の一般質問は毎回10人前後なのに、今回は17人の質問者がいたということは、6月議会の一般

質問は、『やめるべきではなかった』のではないでしょう。か。

県内の全市議会一般質問をやめたのは、天童市議会のみです。他の市議会では、議員・議会の何たるかを厳しく正しく周知していると思われま。市民の皆さん、いかに思

9月定例会の日程(予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
8/16	17	18	19	20	21 請願 締め切り	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31 本会議 (初日)	9/1	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5
6	7 常任委員会	8 常任委員会	9 決算特別委員会	10 決算特別委員会	11 決算特別委員会	12
13	14 決算特別委員会	15 予算特別委員会	16	17	18 本会議 (最終日)	19

※請願の締め切りは、8月21日(金)正午の予定です。
※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

- 新型コロナウイルス感染症による全国の非常事態宣言が5月25日に解除されました。しかし第2波、第3波と予断を許さない状況が続きます。
- 小まめな手洗い、不要不急の外出制限など市民一人ひとりの感染防止への意識が大切です。
- コロナの影響を受けた方々への支援をしつかりとやらなければなりません。
- 迅速に支援をすべく、市議会支援対策本部を立ち上げ、行政に提言しております。

今後とも市民の皆さまの声を拾ってまいります。

《広報委員会》

委員長 三宅 和広
副委員長 伊藤 和子
委員 佐藤 俊弥
佐藤 隆義
佐藤 義弘
古澤 孝一
佐藤 孝一